

# 生涯学習センター

センター長 栗原邦弘

委員長：栗原 邦弘（センター長・形成外科学教授）  
委員：東條 克能（内科学准教授）  
鈴木 裕（外科学講師）  
大野 昭彦（同窓会）  
高木 敬三（専務理事）

## 1. 年間の利用者

1) 平成20年3月末現在登録者は253名、（うち港区医師会31名、中央区医師会6名）である。この1年の新規登録者数はなし、物故者は6名である。

年間の利用者は180名、延利用者数6,245名である。

2) テレフォンサービスの利用は、124件、月平均は10.3件である。なお、発足以来の延べ利用件数は4,179件となっている。

## 2. 活動

1) 平成19年8月4日（土）午後4時より大学1号館講堂において第28回夏季セミナーが開催された。

メインテーマは「メタボリックシンドロームをめぐる最新の話題—ここまで求められる診断と治療—」であり、栗原邦弘教授（形成外科）の司会で行われ、参加者は101名であった。なお、各テーマと演者は次のとおりである。

### ① オーバービュー

景山 茂（薬物治療学研究室）

### ② 高血圧とメタボリックシンドローム

徳留悟朗（腎臓・高血圧内科）

### ③ 糖代謝とメタボリックシンドローム

横田太持（糖尿病・代謝・内分泌内科）

### ④ 循環器からみたメタボリックシンドローム

池脇克則（循環器内科）

### ⑤ 生活習慣と肝機能障害

石川智久（消化器・肝臓内科）

## ⑥ 総合討論

2) 月例セミナーは平成19年4・5・6・7・9・11月、平成20年2・3月の計8回、各月の第2土曜日の午後4時から次のように開催した。

(4月)

慈恵鏡視下手術トレーニングセンターの現状と発展

浦島充佳（臨床研究開発室）

(5月)

血管病（動脈瘤とASO）治療の最先端

大木隆生（小児・血管外科）

(6月)

舌癌・咽頭癌治療で社会復帰を

加藤孝邦（耳鼻咽喉科）

(7月)

「肥満症」最近の話題：内臓脂肪からメタボリックシンドローム

阪本要一（内科）

(9月)

乳癌術後の乳房再建はここまでできる

武石明精（形成外科）

(11月)

結核—見落とさない為の注意点と最近の診断法

田井久量（呼吸器内科）

(平成20年2月)

安心して受けられる全身麻酔

上園晶一（麻酔科）

(3月)

体にやさしい呼吸器の手術

森川利昭（呼吸器外科）

3) 「生涯学習センターニュース」を発行し、利用会員各位・月例セミナー出席者（非会員）に発送している。平成20年3月で216号となっている。

4) 「生涯学習シリーズ」を作成し、慈大新聞の4月・10月号に挟み込み発行した。